

令和3年4月16日

組合員各位

## 新型コロナウイルス感染拡大防止への学習塾の対応について 第50報

全国学習塾協同組合 理事長 森 貞孝

関西を中心に第四波が急拡大している。

政府は20日から神奈川県（横浜市・川崎市・相模原市）埼玉県（さいたま市・川口市）千葉県（東京都に近接する5市）愛知県（名古屋市）にまん延防止等重点措置を実施する体制に入った。先にまん延防止等重点措置を発出している大阪府・兵庫県・宮城県・東京都・京都府・沖縄県を加えて10都府県で5月5日又は11日まで実施されることになった。

今後の医療体制のひっ迫、感染者数の増大で再び緊急事態宣言が発出される可能性が高い。

**大阪・兵庫を中心に拡大しているイギリス型変異種は、若者たちに次々に感染、重症者も多数出ているのが特徴だ。今まで軽くて済んでいた十代・二十代の若者に急拡大・重症化している。学校内でクラスターが発生し、子どもから高齢者に感染拡大が起きる可能性がある。**

**児童・生徒に感染し始めると、休校、学習塾は休塾あるいはオンライン指導に切り替えざるを得ない状況に陥る可能性がある。大阪府では部活動の休止を要請、すでに20校近くが休校になっている。東京都も急拡大の様相を呈してきた。**

1. ワクチンの入荷が6月一杯で高齢者分の確保をすると政府は確約しているが、その後の入荷については未定。若者にも高い感染力を持っている変異種だけに、感染数がさらに拡大する危険も。
2. 生徒・児童にも感染し、重症化しやすいといわれている変異種N501Yは大阪・兵庫・奈良などが中心であったが、首都圏にもN501Yの変異種が急拡大し始めた。
3. 塾通いをしている生徒たちにも感染しやすいタイプの変異種に対して、通塾自粛を求められる可能性が大きい。
4. その場合、オンライン指導の準備がととのっているか。

補助金や助成金は2次補正予算まではほぼ終了した。

雇用調整助成金など一部4月まで残っているものがある。

今後3次補正で、学習塾に関係のあるものは、一時支援金と事業再構築補助金、ともう1件。

今まで続いてきた小規模事業者持続化補助金が、令和2年12月で終了し、衣替えして新特別枠となって復活する(小規模事業者持続的発展支援事業)前回は1回目、2回目は採択率80%、3回目は30%と大幅に悪化。

今回も申請は早めにしたほうが良いと思われる。

## 全般的な情勢

世界はワクチン接種が始まった先進国を中心に新規感染者が激減している。しかし全体としては1日100万人程度の新規感染者数が続いている。いったん減少に転じたインドはここへ来てムンバイを中心に急拡大し、1日に20万人を超える新規感染者が発生している。

今後ワクチンの接種が我が国をはじめ普及し始めると、感染が減少する国と変異種などで増加する国とに分かれ、国ごとのバラツキが顕著になってくる。

## 日本の現状

東京都の新規感染者数の推移(1/4~4/16)

| 月曜日  | 火曜日  | 水曜日  | 木曜日  | 金曜日  | 土曜日  | 日曜日  |
|------|------|------|------|------|------|------|
| 1/4  | 1/5  | 1/6  | 1/7  | 1/8  | 1/9  | 1/10 |
| 884  | 1278 | 1591 | 2447 | 2392 | 2268 | 1494 |
| 1/11 | 1/12 | 1/13 | 1/14 | 1/15 | 1/16 | 1/17 |
| 1219 | 970  | 1433 | 1502 | 2001 | 1809 | 1592 |
| 1/18 | 1/19 | 1/20 | 1/21 | 1/22 | 1/23 | 1/24 |
| 1204 | 1240 | 1274 | 1471 | 1175 | 1070 | 986  |
| 1/25 | 1/26 | 1/27 | 1/28 | 1/29 | 1/30 | 1/31 |
| 618  | 1026 | 973  | 1064 | 868  | 769  | 633  |
| 2/1  | 2/2  | 2/3  | 2/4  | 2/5  | 2/6  | 2/7  |
| 393  | 556  | 676  | 734  | 577  | 639  | 429  |
| 2/8  | 2/9  | 2/10 | 2/11 | 2/12 | 2/13 | 2/14 |
| 276  | 412  | 491  | 434  | 307  | 369  | 371  |
| 2/15 | 2/16 | 2/17 | 2/18 | 2/19 | 2/20 | 2/21 |
| 266  | 350  | 378  | 445  | 353  | 327  | 272  |
| 2/22 | 2/23 | 2/24 | 2/25 | 2/26 | 2/27 | 2/28 |

|      |      |      |      |      |      |      |
|------|------|------|------|------|------|------|
| 178  | 275  | 213  | 340  | 270  | 337  | 329  |
| 3/1  | 3/2  | 3/3  | 3/4  | 3/5  | 3/6  | 3/7  |
| 121  | 232  | 316  | 279  | 301  | 293  | 237  |
| 3/8  | 3/9  | 3/10 | 3/11 | 3/12 | 3/13 | 3/14 |
| 116  | 290  | 340  | 335  | 304  | 330  | 239  |
| 3/15 | 3/16 | 3/17 | 3/18 | 3/19 | 3/20 | 3/21 |
| 175  | 300  | 409  | 323  | 303  | 342  | 256  |
| 3/22 | 3/23 | 3/24 | 3/25 | 3/26 | 3/27 | 3/28 |
| 187  | 337  | 420  | 394  | 376  | 430  | 313  |
| 3/29 | 3/30 | 3/31 | 4/1  | 4/2  | 4/3  | 4/4  |
| 234  | 364  | 414  | 475  | 440  | 446  | 355  |
| 4/5  | 4/6  | 4/7  | 4/8  | 4/9  | 4/10 | 4/11 |
| 249  | 399  | 555  | 545  | 537  | 570  | 421  |
| 4/12 | 4/13 | 4/14 | 4/15 | 4/16 |      |      |
| 306  | 510  | 591  | 729  | 667  |      |      |

大阪府の新規感染者数の推移 (3/1~4/16)

| 月曜日  | 火曜日  | 水曜日  | 木曜日  | 金曜日  | 土曜日  | 日曜日  |
|------|------|------|------|------|------|------|
| 3/1  | 3/2  | 3/3  | 3/4  | 3/5  | 3/6  | 3/7  |
| 56   | 81   | 98   | 81   | 74   | 82   | 76   |
| 3/8  | 3/9  | 3/10 | 3/11 | 3/12 | 3/13 | 3/14 |
| 38   | 103  | 84   | 88   | 111  | 120  | 92   |
| 3/15 | 3/16 | 3/17 | 3/18 | 3/19 | 3/20 | 3/21 |
| 67   | 86   | 147  | 141  | 158  | 153  | 100  |
| 3/22 | 3/23 | 3/24 | 3/25 | 3/26 | 3/27 | 3/28 |
| 79   | 183  | 262  | 266  | 300  | 386  | 323  |
| 3/29 | 3/30 | 3/31 | 4/1  | 4/2  | 4/3  | 4/4  |
| 213  | 432  | 599  | 616  | 612  | 666  | 593  |
| 4/5  | 4/6  | 4/7  | 4/8  | 4/9  | 4/10 | 4/11 |
| 341  | 719  | 878  | 905  | 883  | 918  | 760  |
| 4/12 | 4/13 | 4/14 | 4/15 | 4/16 |      |      |
| 603  | 1099 | 1130 | 1208 | 1209 |      |      |

## 当組合としての指針

収束するまでは気を抜かないで、従来通りの感染予防体制を続けていく。  
新規感染者が出なくなるまでは、下記の方針で塾経営を進めていく。

1. 講師は、体調管理に細心の注意を払い、少しでも気になるようであれば代講を立てて休むようにする。
2. 講師にはマスクやフェイスシールド等を着用させ、生徒とある程度の間隔をあけて会話をする。咳エチケットにも留意する。
3. 生徒の来る前に、机・椅子などの備品をアルコールで拭き、消毒する。
4. 生徒に持たせる体調管理カードは非常に高い評価を受けていますので今後も活用してください。
5. 生徒は、塾に来る前に手洗い・うがいなどを行い、マスクを必ず着用する。
6. 教室に入る前に、生徒の体温・体調（咳など）のチェックを行い、体調に問題がある生徒は、指導を受けさせないで自宅へ帰す。
7. 入室前に消毒エタノール等で、手指の殺菌を行う。
8. 教室では、感染防止の目的で、一定の間隔をあけて着席させる。
9. 定期的に換気を行う。
10. 指導中は気分が悪くなった生徒に気を配り、他の生徒と引き離して、善処する。
11. コロナウイルスによる緊急事態の期間中は、別途配布のストレスや精神的な不安定を解消する方法を参考に指導の中に取り入れる。
12. いつでもオンラインの指導に移すことができる体制を準備する。